

第 5 回 高校生東南アジア小論文

コンテスト

優秀賞

北海道札幌南高等学校 2年

山田 仁之祐さん

インドネシアは豊かな鉱産資源と自然環境に恵まれる2億7000万の人口を有する国だ。しかし10年ほど前からジニ係数の上昇から分かるように経済格差が広がり、富裕層の増加数は世界一位と言われながら、世界銀行によると2億人以上が貧困層に分類されている。

富の集中の一因は2000年代のコモディティブームにある。石炭やパーム油などの価格と生産高が急上昇したが、この好景気の恩恵を受け取ったのは富裕層、その中でも政治にコネを持つ企業家だった。当時のインドネシア政府は腐敗していた。汚職や政権公約破りですら当たり前のようなのだ。また民主化以降、低所得者を支持基盤とする左派政党も現れていない。これでは社会保障制度などの政策は生まれない。健全な選挙のために様々な政治理念を持つ政党が存在するべきだ。次世代の政治を担う人材を育てるため、教育に力を入れる必要がある。具体的には民主主義の深い理解や討論機会を増やすためのカリキ

ユラムの整備などだ。しかしこの局面の中、英雄のごとく登場したのがジョコ大統領だ。社会保障制度の整備などを進め、2020年には飽和直前の労働市場改善のためオムニバス法を成立させ、期待も大きい。結果を判断できるのは数年後だろうから今後も注目の的だ。

ここで自己流の貧困是正策を紹介したい。雇用創出法が労働組合に反対されている面もあることから、今求められるのはシンプルかつ公平な所得の再分配政策だと推測できる。よってBI（ベーシックインカム）の導入を提案する。BIとは国民全員に定期的に定額を支給する制度でその簡易的な方式から実施の経費も少ない。日本では月額7万円が目安とされているが（以降作者による試算）インドネシアの場合、人口、税収、物価指数や1268兆ルピアの対コロナ政策PENの実現などを考慮して、富裕層の所得税の大幅増税を前提に、年間700兆ルピアをBI予算に当てるとすると、月額1人22万ルピアが支給可能だ。貧困線は

1 人月額約45万ルピア以下の生活であり、これに社会保障制度を組み合わせることで大半の貧困層が現貧困線を超える生活が可能となるだろう。また現在インドネシアは人口ボーナス全盛期とされているが2030年以降生産年齢人口の減少が予想されている。家族が増えるほど世帯支給額が増加するBIは少子化問題の先手必勝の対策となることも期待できる。

以上から、まず次世代のインドネシアを担う人材育成が必要だ。またBIを導入し負の所得税のような形で所得を再分配することで相対的貧困を根本から解決できると考える。インドネシア人の友人は自国を不平等の国と呼び、福祉制度も機能していないと言う。しかし現状を悲観せず、外交官になってよりよい国と国際関係を作りたいと語っていた。時代は常に移ろっている。あらゆる状況下の最善策を辿ることができれば、インドネシアが貧困解決と経済成長の両立を達成した大国として世界の主軸を担う日が来るかもしれない。

参 考 資 料 :

ホ ー ム ペ ー ジ

① ELEMENIST

② 世界の「貧困率」の現状 6人に一人が相対  
的貧困に直面する日本の実情とは

③ <https://elemenist.com/article/1253>

ホ ー ム ペ ー ジ

① 日経リサーチ

② インドネシアで拡大する経済格差

③ [https://gmc.nikkei-r.co.jp/features/column\\_detail/id=896](https://gmc.nikkei-r.co.jp/features/column_detail/id=896)

ホ ー ム ペ ー ジ

① Bank of Indonesia

② Indonesia Financial Statistics

③ <https://www.bi.go.id/en/statistik/ekonomi-keuangan/seki/Default.aspx>

ホ ー ム ペ ー ジ

① 大和総研

② 大いに期待されるインドネシア地方部の経  
済開発

③ [https://www.dir.co.jp/report/asia/asian\\_insight/201708170\\_012220.html](https://www.dir.co.jp/report/asia/asian_insight/201708170_012220.html)

第5回優秀賞作品

山田 仁之祐さん (インドネシア部門)

ホームページ

① 日本総研

② 曲がり角にあるマレーシア経済政策運営

③ <https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=34418>

ホームページ

① Conventus Law

② Indonesia\_The Long Awaited Tax Implementing Regulations of Omnibus Law

③ <https://www.conventuslaw.com/report/indonesia-the-long-awaited-tax-implementing/>

ホームページ

① IDE\_JETRO

② 現代インドネシアの政治と経済：スハルト

政権の30年

③ [https://ir.ide.go.jp/Japanese/Publish/Books/Jpn\\_Books/Sousho/454.html](https://ir.ide.go.jp/Japanese/Publish/Books/Jpn_Books/Sousho/454.html)

ホームページ

① IDEAS FOR GOOD

② 貧困をなくせるか。ケニアで始まった史上

最大規模のベーシックインカム実験

③ <https://ideasforgood.jp/2017/12/12/kenya-basic-income/>

ホームページ

① 海外ウォッチャー

第5回優秀賞作品

山田 仁之祐さん (インドネシア部門)

② インドネシア～悠久の可能性を持つ国

③ [https://www.mof.go.jp/public\\_relations/finance/202104/202104k.pdf](https://www.mof.go.jp/public_relations/finance/202104/202104k.pdf)

ホームページ

① Sankei Biz

② インドネシア所得差、広がる 世銀報告

8割の2億人が貧困層

③ <https://www.sankeibiz.jp/macro/news/160108/mcb1601080500021-n1.htm>

ホームページ

① BEYOND THE BORDER

② インドネシア物価水準

③ [https://kaigaisyusyoku.com/?page\\_id=1346](https://kaigaisyusyoku.com/?page_id=1346)

ホームページ

① 外務省

② インドネシア

③ <https://www.mofa.go.jp/mofaj/area/indonesia/index.html>

ホームページ

① ANTARA NEWS

② PEN task force outlines Indonesia`s economic recovery strategy

③ [https://en.antaranews.com/news/157933/pen-task-force-outlines-indonesias-economic-](https://en.antaranews.com/news/157933/pen-task-force-outlines-indonesias-economic-recovery-strategy)

[recovery-strategy](https://en.antaranews.com/news/157933/pen-task-force-outlines-indonesias-economic-recovery-strategy)

ホームページ

① BASIC INCOME LAB

② Ideas on Basic Income and their development in Indonesia can arguably be traced  
back in three trajectories

③ <https://basicincomelab.org/basic-income-in-indonesia/>

ホームページ

① 日本総研

② 曲がり角にあるマレーシア経済政策運営

③ <https://www.jri.co.jp/page.jsp?id=34418>

ホームページ

① HR NOTE

② 2020年 インドネシアの義務教育システム  
とは

③ <https://hrnote.jp/contents/global/education200916>

ホームページ

① Yahoo!ファイナンス

② 外貨為替レート

③ <https://info.finance.yahoo.co.jp/fx/convert/?a=1&s=JPY&t=IDR>

書籍

① 竹中平蔵、原英史



第5回優秀賞作品

山田 仁之祐さん (インドネシア部門)

② 日本の宿題 令和時代に解決すべき17のテ

ーマ

③ 東京書籍

ホームページ

① 神田外語大学

② 第5回東南アジア小論文コンテスト イン

ドネシア部門

③ <https://www.kandagaigo.ac.jp/essaycontest/indonesia/>